

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年9月20日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2024年8月20日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	カリフォルニア大学バークレー校(日本語名) 英語(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024年5月～2024年8月
留学先大学で在籍した学年	4年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: ~ 2 学期: ~ 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	45057
創立年	1868年

留学費用

留学費用項目	現地通貨 (\$)	日本円	備考
授業料	6847.14	円	
宿舍費	7565	円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	約 500	円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	14912.14	円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 成田国際空港 目的地: サンフランシスコ国際空港 経由地: 復路 出発地: ロサンゼルス国際空港 目的地: 羽田空港 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: アメリカン航空 料金: 50000 復路 航空会社: アメリカン航空 料金: 50000 ∴合計: 100000
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: trip.com) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: インターナショナルハウス) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
先輩からの情報
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
国際交流が盛んで友達もできやすいので最高です。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

夜出歩かなかつたら問題はなかつたです。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

どこにいても問題なかつたです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地のATMで\$を引き出せました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

インスタント麺

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前に自分のクレジットカードで支払いました。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
PROJECT MANAGEMENT	プロジェクトマネジメント
科目設置学部・研究科	Haas UGBA
履修期間	5/22～6/29
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 150 分が 2 回
担当教授	Omer Romero-Hernandez Sergio Romero-Hernandez
授業内容	基本的にはプロジェクトを進めるために大切なことを講義形式でレクチャーして下さります。 最後にはグループプレゼンテーションや、期末試験があります。 プレゼンテーションは授業外の準備の時間があり、講義を生かして自分でやる課題もあります。
試験・課題等	課題 プレゼンテーション、ビジネスシュミレーション
感想を自由記入	自分には少し聞きづらいところもありましたが、留学生への理解がある先生方で、安心して授業を受けられました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
MARKETING	マーケティング
科目設置学部・研究科	Haas UGBA
履修期間	5/22～6/29
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Janet Brady
授業内容	アメリカ企業のマーケティングの実例を解説してくれます。
試験・課題等	プレゼンテーション、リーディング課題が主なワークでした。 試験は期末試験が1回あります。
感想を自由記入	暮らすのが和気あいあいとしていて、交流が最も盛んなクラスだった。ここで多くの友達を作れたことがよかった。試験勉強をする暇がなく進んでいくので日々準備することが大切だと感じました。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Data and Decisions	統計学
科目設置学部・研究科	Haas UGBA
履修期間	7/3～8/10
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が2回
担当教授	Kunal Cholera
授業内容	確率の話を前半でやって、後半でpythonというプログラミング言語を使って統計資料を整理するという内容。
試験・課題等	日々の課題が評価に占める割合が大きいが、期末試験が論理と実技があります。
感想を自由記入	教授の方が親身になって質問を聞いてくれます。しかし、そもそものプログラミング言語についての経験がない人にとっては難しすぎると感じました。全く経験がない人にはお勧めしません。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Ecology and Society		生物学
科目設置学部・研究科	ENERES 101	
履修期間	7/3～8/10	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式、フィールドワーク(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に150分が3回	
担当教授	Amber Catherine Kerr	
授業内容	生物学、植物学を通じて地球環境に関する課題について学んでいきます。実際に外に出て植物の特徴について観察する場面もあります。	
試験・課題等	期末試験が最後にありますが、日々リーディングや小テストの課題があります。継続的に勉強する意識が必要です。	
感想を自由記入	かなりやりごたえがある授業でした。正直に言うと、課題が多すぎて生成 AI を使ったこともありました。しかし、今まで体験したことがないくらい濃密な授業が経験できます。環境問題に意識がある人は、生物学、植物学などの基礎から本気で学びたい人にはお勧めです。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等	
マイナビ	
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。	
専門商社	
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。 就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
ある程度やることを終わらせてから行くと、楽な気持ちで勉強できると思います。	
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。	
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。	

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	出願
留学開始年	1月～3月	履修登録
	4月～7月	留学開始
	8月～9月	留学終了
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

自分が伝えたいことは2点あります。

1つ目は自分なりのゴールを設定することです。今回の留学プログラムは自由時間がとても多く、時間を持て余してしまう可能性があります。勉強のことも、それ以外のことも1つの目標軸を持っているとその時どんな行動をとるべきかがシンプルになって有意義な時間になると思います。

2つ目は言語力にとらわれないことです。

先ほどの項目でも書きましたが、人と人とのコミュニケーションにおいて言語力はあまり関係ないかもしれないと感じました。もちろん語学力の向上は大切なことですが、友達を作るためには困っている人を助けたり、助けを求めたりするという基本的な人間関係のスキルの方が大切です。

英語に自信がなく孤立してしまうかもと不安な人は、そのような心配は不要だと伝えたいです。